

# 幌加内町令和7年予算審査特別委員会 第2日目

令和7年3月10日（月曜日）

## ○出席委員（8名）

|      |    |       |      |    |       |
|------|----|-------|------|----|-------|
| 委員長  | 6番 | 稲見隆浩君 | 副委員長 | 5番 | 中川秀雄君 |
| 副委員長 | 8番 | 蔵前文彦君 |      | 1番 | 中南裕行君 |
|      | 2番 | 寺崎嘉男君 |      | 4番 | 中村雅義君 |
|      | 7番 | 藤井祐君  |      | 9番 | 小川雅昭君 |

## ○欠席委員（1名）

3番 小関和明君

## ○出席説明員

|          |        |
|----------|--------|
| 町長       | 細川雅弘君  |
| 副町長      | 大野克彦君  |
| 教育長      | 村上雅之君  |
| 総務課長     | 中河滋登君  |
| 建設課長     | 宮田直樹君  |
| 住民課長     | 山本久稔君  |
| 保健福祉課長   | 加藤誠一君  |
| 総務課主幹    | 椿英万君   |
| 総務課主幹    | 伊藤宗徳君  |
| 財務係長     | 飯沼剛史君  |
| 住民課主幹    | 三浦依理子君 |
| 地域振興室主幹  | 堀川剛史君  |
| 地域振興室副主幹 | 菊地宏君   |
| 建設課主幹    | 高田英樹君  |
| 建設課主幹    | 高藤田夏樹君 |
| 建設住宅係主査  | 荒洸佑君   |
| 保健福祉課主幹  | 伊藤理加君  |
| 保健福祉課主幹  | 北村康栄君  |

|                    |   |   |   |   |   |
|--------------------|---|---|---|---|---|
| 介護保険係長             | 高 | 木 | 敏 | 光 | 君 |
| しあわせ福祉<br>係 長      | 佐 | 藤 | 雪 | 枝 | 君 |
| 診療所事務長             | 内 | 山 |   | 涉 | 君 |
| 教 育 次 長            | 安 | 藝 |   | 修 | 君 |
| 教 育 委 員 会<br>主 幹   | 加 | 藤 | 洋 | 恵 | 君 |
| 学 校 教 育 係<br>主 査   | 猪 | 谷 | 祐 | 介 | 君 |
| 高 等 学 校 長<br>事 務 長 | 塚 | 田 | 裕 | 紀 | 君 |
| 給食センター<br>次 長      | 佐 | 藤 | 和 | 俊 | 君 |

○出席事務局職員

|         |   |   |   |   |   |
|---------|---|---|---|---|---|
| 事 務 局 長 | 藏 | 前 | 裕 | 幸 | 君 |
|---------|---|---|---|---|---|

◎開議の宣告

○委員長（稲見隆浩君） ただいまの出席委員数は8名であります。定足数に達しておりますので、直ちに予算審査特別委員会を開きます。

◎議案第22号～議案第28号

○委員長（稲見隆浩君） 引き続き、議案第22号 令和7年度幌加内町一般会計予算の説明及び質疑を行います。

これから建設課所管、8款土木費、11款災害復旧費の審査を一括して行います。

説明をお願いいたします。

建設課長。

座って説明をお願いします。

○建設課長（宮田直樹君） それでは、建設課所管に係る予算についてご説明いたします。

2款にも若干関わる部分ございますので、まず歳出、82、83ページをお願いいたします。2款1項5目財産管理費、本年度予算額7,112万3,000円のうち、建設課所管分としまして10節需用費、修繕料181万1,000円のうち、建設課所管の公用車2台分の車検費用31万5,000円と町有賃貸住宅分の修繕料30万円を計上しております。

続きまして、2款1項13目地方創生事業費をご説明します。90ページ、91ページをお願いいたします。地域おこし協力隊除雪オペレーター1名分の所要の経費としまして243万8,000円を計上しております。

続きまして、8款土木費を説明いたします。144、145ページをお願いいたします。8款1項1目土木総務費、本年度予算額166万5,000円、前年比20万5,000円の減額です。8節旅費の特別旅費で名寄遠別線期成会中央要望のほか、各種中央要望職員随分分として3回分で27万6,000円を計上しております。18節負担金、補助及び交付金で19万円の減となっております。減額の要因としましては、直轄分の災害復旧工事の実施がなく、事業費負担が発生しなかったことによるものであります。

1項2目ダム再生事業推進費で159万2,000円、前年比1億7,436万4,000円の減、令和6年度完了の庁舎別館改修工事費が皆減となったことが減額の要因であります。10節需用費、食糧費25万円につきましては、この4月にダム建設事業所の移転に伴いまして、現在の予定でございますけれども、4月16日に事業所移転の歓迎祝賀会を開催するため、所要の経費を計上しております。札幌開発建設部本部ダム建設事業所、北電雨竜川治水促進期成会、町議会、町内各関係機関等、約60名による祝賀会を予定しております。12節委託料、除雪委託料で50万2,000円、13節使用料及び賃借料、施設使用料で84万円、ダム事業所公用車車庫3台分の車庫リース料で17万5,000円、町管理のダムコア箱倉庫料としまして66万5,000円の内訳となっております。

次のページをお願いいたします。２項１目道路橋梁維持費、本年度予算額２億３，７９３万３，０００円、前年比３０６万２，０００円の増であります。次のページ、１４６、１４７ページをお願いいたします。１０節需用費、修繕料で２，３３６万９，０００円、除雪センターの機械、車両の車検修繕等で１，３０５万３，０００円、自治区要望維持補修で１，０００万円などの内訳となっております。特別修繕料で４９０万４，０００円、町道スノーポール修理で１１２万円、母子里東線横断管修理で１１１万４，０００円、同じく母子里の北線等横断管路肩修理で２５４万１，０００円の内訳となっております。１２節委託料、２行目、警備業務委託料９６万２，０００円、町道排雪時の交通誘導員警備業務の委託料となっております。同じく委託料、５行目、水質検査業務委託料１万６，０００円につきましては、国からの河川占用を受けまして堆積場として使用しております西町団地から雨竜川までの占用地につきまして、融雪水の河川への流出による河川環境の保持のため、融雪後の水質検査が占用条件となったため、所要の経費を計上するものであります。町道除雪委託料、本年度予算１億７７９２万円、前年比２６１万９，０００円の増となっております。業者委託における当初予算の積算につきましては、過去３か年の実績の平均値を基礎として算出しておりますが、燃料費や労務単価の高騰、上昇が増加の要因となっております。

２目道路新設改良費、本年度予算額１億８，４７１万９，０００円、前年比９，０２１万円の減であります。橋梁の保守工事及び町道改修工事の減が主たる要因となっております。１２節委託料、１行目、橋梁補修設計業務委託料１，６１０万７，０００円につきましては、橋梁長寿命化修繕事業の社交金事業としまして令和８年度に工事を予定している政和地区、白金橋、朱鞠内地区、朱鞠内橋、２橋分の補修設計費用としております。２行目、町道調査設計業務委託料２，５４８万１，０００円、国道２７５号、旧別部商店から旧白坂宅までの北３号線道路改良詳細設計業務委託料、令和７年度一部工事実施分及び８年度以降の工事分として１，１２０万３，０００円となっております。下幌加内線境界杭設置測量で延長１，３６０メートル分としまして１，２８１万円、下幌加内線道路台帳修正業務委託料として１４６万７，０００円の内訳となっております。次のページ、１４８、１４９ページをお願いいたします。１４節工事請負費１億４，１２１万円、１行目、橋梁長寿命化修繕事業の橋梁補修工事としまして親和地区、東一線橋、雨煙別、雨煙別橋の橋に係る補修工事を計上しております。２行目、下幌加内線道路改良工事として路盤舗装工、延長１５９メートルで３，４８９万５，０００円、３行目、町道改修工事としまして４，５８７万７，０００円、旧中央公民館と土地改良区間の路線、三丁目線の舗装及び側溝改修工事、延長５１メートルで１，６３５万５，０００円、交流プラザの横、四丁目線、舗装及び側溝改修工事、延長３３メートルで９３４万４，０００円、国道２７号、別部商店から旧白坂宅の北三号線道路改良で２，０１７万８，０００円の内訳となっております。２１節補償、補填及び賠償金、補償費１００万円につきましては、下幌加内線道路改良工事に係る北電柱などの支障物件の移転補償費としております。

3項1目河川改修費、本年度予算額1,432万3,000円、前年比670万1,000円の減額であります。事業数の減が減額の主な要因となっております。10節、特別修繕料108万6,000円は、緊急浚渫推進事業などによりまして下幌加内地区の三の沢、五の沢合流点の土砂撤去分としております。14節工事請負費、河川改修工事843万2,000円、特別修繕と同様に緊急浚渫事業等によりまして沼牛地区の砂利川の伐木除去、延長1,010メートルで399万7,000円、下幌加内地区、冬路の沢川伐採及び堆積土砂の除去工事で443万6,000円の内訳となっております。

4項1目住宅管理費、本年度予算額3,397万7,000円、前年比1億5,512万5,000円の減額であります。昨年建設しました民間賃貸住宅16戸分が皆減の要因となっております。10節需用費、3行目、修繕料600万円につきましては、通常分としてでございます。同じく、4行目、特別修繕料1,180万円につきましては、ノースタウンA、B並びにアカゲラ、カタクリの外壁塗装工事で890万7,000円、アカゲラ、カタクリの街路灯取替え工事で51万7,000円、幌加内団地3棟6戸、みずほ団地2棟4戸の屋根塗装工事で237万6,000円の内訳となっております。次のページ、150、151ページをお願いいたします。17節備品購入費で1万2,000円、ノースタウンA棟1戸分の消火器の購入費用となっております。18節負担金、補助及び交付金で1億6,896万6,000円、2行目、公営住宅除雪費負担金28万円、カタクリ、ナナカマド、アカゲラ、ノースタウンA、B棟の集合住宅に係る住宅前除雪及び雪庇除雪に係る空き家分の負担金として計上しております。4行目、住宅リフォーム補助金として10件分、300万円、例年多くの町民の皆様にご利用いただいていることから、本年度から5件分を10件分として計上しております。6行目、持家建設促進奨励金1件分、400万円を計上しております。本年度より一般住宅、基本額200万円プラス新築加算額200万円の400万円を当初予算と計上しまして、特別加算となる北方型200万円、長期優良住宅100万円の300万円につきましては建築の事実が把握できた段階で補正予算にて対応することとしております。

2目住宅建設費、本年度予算額1,654万4,000円、前年対比821万7,000円の増額であります。12節委託料126万5,000円は、老朽化により解体が必要となっております緑ヶ丘団地1棟2戸、みゆき団地1棟2戸のアスベスト事前調査117万7,000円と幌南団地、ナナカマドの外壁アスベスト調査8万8,000円の内訳となっております。14節工事請負費1,527万9,000円は、緑ヶ丘団地1棟2戸、幌南団地1棟2戸、みずほ団地1棟2戸の解体工事に係る所要の経費を計上しております。

5項1目簡易水道費、本年度予算4,863万2,000円、前年比922万4,000円の減額であります。27節、簡易水道事業特別会計繰出金で同額としており、詳細につきましては簡易水道事業会計にてご説明させていただきます。

2目飲料水対策費、本年度予算90万円、前年同額で、18節負担金、補助及び交付金、飲料水施設改修補助金で同額、通常分のみの計上としております。

6 項 1 目下水道費、本年度予算額 6, 1 1 4 万 9, 0 0 0 円、前年比 5 0 3 万 7, 0 0 0 円の増額であります。2 7 節、下水道事業特別会計繰出金で同額、詳細につきましては下水道事業会計にてご説明させていただきます。

以上で 8 款の説明を終わります。

続きまして、1 1 款災害復旧費を説明いたします。1 8 0 ページ、1 8 1 ページをお願いいたします。1 1 款 1 項 1 目河川道路災害復旧費、本年度予算額 1 9 5 万 4, 0 0 0 円、前年比 1 9 5 万円の増額であります。副町長の一般会計予算概要でも説明しましたが、近年多く発生する小規模災害の増加に伴いまして本年度から河川、町道の修繕料として 1 9 5 万円を計上するものであります。

以上で建設課所管分の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、8 款土木費、1 項土木管理費、1 目土木総務費、1 4 4 ページから質疑を受けます。1 4 4 ページ、1 4 5 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 1 4 6 ページ、1 4 7 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 1 4 8 ページ、1 4 9 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 1 5 0 ページ、1 5 1 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、1 1 款災害復旧費、1 項災害復旧費、1 目河川道路災害復旧費、1 8 0 ページから質疑を受けます。1 8 0 ページ 1 8 1 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 最後に、8 款、1 1 款全般について質疑ありませんか。

1 番、中南委員。

○1 番（中南裕行君） この際だからちょっとお伺いしたいのですが、名寄遠別線の関係と小平線の関係と板谷線の関係が今どうなっているのか、ちょっとお聞きしたいのですけれども。

○委員長（稲見隆浩君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） まず、板谷線につきましては、道路が崩れているところを昨年から改修工事を進める予定でしたが、ちょっと予算の具合等もございまして本年度から設計、来年に向けて工事を進めていくという予定を先日お聞きしております。開通につきましては、その後まだ当面開通にならないということでございます。続きまして、小平線につきましては、幌加内町の分はほぼ終わっているのですけれども、あとは留萌建設管理部の部分、数メーターとお聞きしておりますけれども、現在の北海道の優先順位としては

ちょっと低いということで、なかなか工事の実施は見込めないという報告を受けております。それから、名寄遠別線につきましては、平成11年度完了ということで先般報告を受けております。相当数遠別側の工事が急峻、崖崩れ等が多いということで、工事月日が少し延長されたという報告を受けております。

以上です。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これで8款、11款に関する質疑を終わります。

2款総務費の建設課所管に関する質疑を受けたいと思います。全般通して質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 質疑を終わりたいと思います。

以上で建設課所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時18分

再開 午前 9時27分

○委員長（稲見隆浩君） 休憩を解き審査を開始します。

これより福祉課所管、3款民生費、4款衛生費の審査を一括して行いますが、4款衛生費については診療所所管の予算も含まれていることから、診療所予算も併せて審査します。

それでは、説明をお願いします。

保健福祉課長。

座って説明をお願いします。

○保健福祉課長（加藤誠一君） おはようございます。それでは、保健福祉課の令和7年度予算について説明いたします。失礼して座って説明をいたします。

歳出3款からご説明いたしますので、事項別明細書の歳出、100ページ、101ページでございます。3款1項1目、このうち保健福祉課関係分についてご説明いたします。保健福祉課分の本年度予算額は6,360万8,000円、前年対比476万円の減となっております。減額の主な要因につきましては、12節、除雪業務委託料で82万6,000円、18節、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金で374万円、老人家庭等除雪費助成金で38万5,000円の減が主な内容となっております。それでは、1節から説明いたしますが、1節報酬から11節役務費までは特に説明はありません。12節委託料の2段目、福祉除雪業務委託料447万4,000円ですが、既存の世帯と新規分を合わせて27世帯分を見込み、予算計上したものでございます。次に、18節負担金、補助及び交付金の上から7番目、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金ですが、

協議会の年会費2万円と学生に対する奨学金1名分の370万円となっております。こちらにつきましては、全国的に不足となっております介護福祉人材を確保するため、旭川福祉専門学校に入学する学生に対して支援を行うものであります。また、東川町が地域おこし協力隊を送り出せる都市地域に指定されていることから、この地域おこし協力隊制度を活用し、地域おこし協力隊として入職してもらうことで必要な財源の確保を図るものであります。その6段下の介護人材確保支援事業補助金436万3,000円であります。既存の5名分と新規の1名分を見込み、予算計上しているところであります。この事業につきましては、町長の施政方針で申し上げましたとおり、これまで独り親と高校生に限定していた事業でありましたが、令和7年度より単身者や一般世帯にも対象者を広げ、介護福祉人材の確保を図っていくものであります。その下の老人家庭等除雪費助成金260万8,000円であります。既存と新規分を含め全体で89世帯分を見込み、予算計上しているところであります。その4段下の老人家庭等福祉灯油代助成金104万3,000円であります。こちらも既存と新規を含め149世帯分の予算を計上しているところであります。その他、この目に関する説明は特にありません。

次のページをお願いいたします。2目老人福祉費、本年度予算額1億1,476万7,000円、前年対比1,576万8,000円の増であります。増額の主な要因につきましては、12節、高齢者生活福祉センター運營業務委託料で281万8,000円、17節、冷暖房設備機器購入費で364万4,000円、18節、老人福祉寮管理運営補助金で319万5,000円、北部地域包括ケアセンター管理運営補助金で513万3,000円の増が主な内容となっております。1節報酬につきましては、特にありません。7節報償費の一番下、高齢者福祉手当232万円ありますが、非課税世帯で70歳以上の高齢者を全体で232名と見込み、予算計上したところであります。8節につきましては、特にありません。10節、一番下の特別修繕料117万6,000円ありますが、老人福祉寮、福寿荘のカーペットの張り替えであります。令和7年度と令和8年度の2か年で実施する予定となっております。12節委託料の上から3段目、食の自立支援事業委託料620万円ありますが、延べ7,560食分を見込み、予算計上したところであります。3段下の権利擁護センター運營業務委託料112万7,000円ありますが、士別市、剣淵町、和寒町と1市3町で士別市社会福祉協議会に事業委託しております士別地域成年後見センターの運営費の当町負担分となっております。その下、高齢者生活福祉センター運營業務委託料2,305万7,000円ありますが、これにつきましては社会福祉協議会へ委託しておりますデイサービスとアルク居住の管理に対する委託料となっております。17節備品購入費の2段目、冷暖房設備機器購入費364万4,000円ありますが、配食サービス等の食中毒防止や職場環境の改善を図るため、保健福祉総合センター内にあります厨房にエアコンを設置するものであります。次に、18節負担金、補助及び交付金、次のページをお願いいたします。一番上の老人福祉寮管理運営補助金2,444万6,000円ありますが、こちら



も人件費等の上昇により増額するものであります。その下の北部地域包括ケアセンター管理運営補助金2,683万円ではありますが、これは北部地域にありますよるべさの運営補助金となっておりますが、介護度の高い利用者の減少等により介護報酬の減少が見込まれることから、補助金を増額し、対応するものであります。その下の地域密着型特養運営補助金1,200万円ではありますが、これはテルケアショートステイの運営費に係る町負担分として交付しているものであります。3年ごとに見直しをすることとなっており、人件費の上昇や物価高騰により負担が上がっていることから、100万円を増額し、予算計上したところでございます。次に、19節扶助費、老人施設入所者措置費199万5,000円ではありますが、養護老人ホームに入所している1名分の入所措置に関わる予算を計上したところであります。その他、この目の説明は特にありません。

次に、3目障害者福祉費、本年度予算額5,621万1,000円、前年対比445万1,000円の増であります。増額の主な要因につきましては、19節扶助費の介護給付訓練等給付金で429万7,000円の増が主な内容となっております。1節報酬につきましては、特にありません。7節報償費、障害者福祉手当42万円ではありますが、42名分を見込み、予算計上したところであります。8節旅費から12節委託料までは、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の上から2段目、こども通園センター運営負担金167万2,000円ではありますが、これは発達に不安のある子供を士別市のこども通園センターのぞみ園に支援をいただいているものであります。士別市、剣淵町、和寒町、幌加内町の1市3町において運営費を負担しており、令和7年度につきましては本町の年間延べ通園者数を185人と見込み、予算計上したところでございます。19節扶助費の上から3段目、介護給付訓練等給付費5,004万6,000円ではありますが、区分変更や利用者の増により増額となっているものであります。その他、この目についての説明は特にありません。

次のページをお願いいたします。6目保健福祉センター管理費、本年度予算額8,589万円、前年対比4,169万2,000円の増であります。増額の主な要因につきましては、14節、非常用発電機更新工事で1,600万5,000円、公共施設浴室改修工事で3,184万5,000円の増が主な内容となっております。10節需用費の下から2段目、修繕料106万2,000円ではありますが、アルク居住のクロス張り替え、3室分で45万円、施設内の機械設備等一般修繕に40万円が主な内容となっております。その下の特別修繕料205万7,000円ではありますが、令和5年度から4年間の計画で保健福祉総合センターの高圧機の更新を進めておりますが、3年目の更新分として予算計上をしたものであります。12節委託料から、次のページをお願いいたします。13節使用料及び賃借料につきましては、特に説明はありません。14節工事請負費の1段目、非常用発電機更新工事1,600万5,000円ではありますが、これは停電時に保健福祉総合センター内の消火栓を作動させるための発電機となっておりますが、経年劣化により故障箇所も増えてきているとともに、故障時の部品調達が困難となっている状況から、災害

発生時の対応に備えるため、更新工事を行うものであります。その下の保健福祉総合センター浴室改修工事3, 184万5, 000円であります。昨年度に実施しました実施設計に引き続き、改修工事を行うものであります。17節備品購入費の冷暖房設備機器購入費88万円であります。保健福祉総合センター内の機能訓練室にエアコンを設置し、各種事業参加者の環境改善を図るものであります。その他、この目につきましては特に説明はありません。

次に、2項1目児童福祉総務費、本年度予算額2, 180万5, 000円、前年対比178万3, 000円の増であります。増額の主な要因につきましては、12節委託料の学童保育所運営業務委託料で121万1, 000円、それから18節負担金、補助及び交付金の副食費無償化事業補助金で30万5, 000円の増が主な内容となっております。

1節報酬から11節役務費までは、特にありません。12節委託料のうち、上から3段目、学童保育所運営業務委託料549万7, 000円ありますが、人件費の上昇に加え、経費負担率の見直しにより増額するものであります。2段下の子育て短期支援事業業務委託料10万円ありますが、町長の施政方針でご説明いたしましたとおり、令和7年度より新たに実施する事業であります。保護者の疾病などを理由に一時的に児童の養育が困難となった場合の支援策として、町外の施設ではありますが、旭川市にある児童福祉施設との委託契約により短期入所や夜間休日の一時預かりを可能とするため、必要な予算を計上したところでございます。18節負担金、補助及び交付金、次のページをお願いいたします。上から2段目、保育人材確保支援事業補助金488万円ありますが、既存の保育士、正規職員8名、非正規職員1名、新規の正規職員1名、非正規職員1名分を見込み、予算計上したところでございます。この事業につきましても、先ほどご説明しました介護人材確保支援事業同様、対象者を一般世帯まで広げ、必要な人材の確保を図っていきたいと考えているところでございます。その下の副食費無償化事業補助金109万5, 000円につきましては、公定価格の見直しに伴い、副食費の月額単価も4, 700円から4, 800円に変更となることから、増額するものであります。その他、この目についての説明は特にありません。

次に、2目児童扶助費、本年度予算額6, 489万9, 000円、前年対比1, 218万5, 000円の増であります。増額の主な要因につきましては、19節扶助費の保育所運営費で638万円の増、その下の児童手当費で580万5, 000円の増、これにつきましてはいずれも国の基準額の改正により増額となっているものであります。それぞれ必要な人数分を見込み、予算計上したところでございます。その他、この目についての説明は特にありません。

次に、3項1目災害救助費、これにつきましては科目存置でありますので、特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目保健衛生総務費、本年度予算額269万9, 000円、前年対比マイナス16万1, 000円の減であります。7節報償費の1段

目、報償金7万6,000円ではありますが、会計年度任用職員として勤務いただいている歯科衛生士が妊娠、出産のため勤務が難しいことから、旭川歯科医師会より歯科衛生士の派遣をいただき、関係事業へ従事してもらうための予算を計上したところでございます。

8節旅費から11節役務費までは、特にありません。12節委託料の一番下、1か月児健診委託料2万円ではありますが、お母さんの産後の状態や赤ちゃんの成長と発達、健康状態を確認するために令和6年度の途中より行っている事業ではありますが、出産予定数を5名と見込み、予算計上したところであります。その他、この目についての説明は特にありません。

次に、2目予防費、本年度予算額1,053万8,000円、前年対比476万3,000円の増であります。増額の主な要因であります。こちら町長の施政方針で申し上げました带状疱疹ワクチン接種の関係予算240万6,000円とコロナワクチン接種の関係予算251万7,000円の増が主な要因となっております。8節旅費から、次のページをお願いいたします。10節需用費までは、特に説明はありません。12節委託料の各種予防接種委託料963万9,000円ではありますが、これはこれまで実施してきた各種予防接種に加え、別途予算計上していた肺炎球菌予防接種、乳幼児任意予防接種、インフルエンザ予防接種、風疹予防接種、それから先ほど申し上げた带状疱疹ワクチン接種、コロナワクチン接種の町内診療所で行う予防接種全てをこの各種予防接種委託料に集約し、委託料として診療所へ支払うことで予算の組替えを行ったものであります。また、令和7年度から新たに取り組む带状疱疹ワクチン接種につきましては、本年4月より65歳の方及び60歳から64歳の一定の障害を持つ方並びに経過措置として65歳を超えた5歳刻みの年齢に達する方を対象にワクチン接種の定期接種化が図られておりますが、本町においては定期接種の対象とならない50歳以上の方も対象に任意接種を実施してまいります。接種費用につきましては、ワクチンの接種費用に対する個人負担を4分の1、町負担を4分の3と定め、生ワクチンにつきましては接種費用の8,000円に対して個人負担を4分の1の2,000円、町負担を4分の3の6,000円とし、不活化ワクチンにつきましては接種費2万円の2回接種、4万円に対して個人負担を4分の1の5,000円の2回接種で1万円、町負担を4分の3の1万5,000円の2回接種で3万円として予防接種を実施していく予定としてございます。18節負担金、補助及び交付金の1段目、定期予防接種助成金46万3,000円、その下の任意予防接種助成金24万4,000円につきましては、施設入所などのやむを得ない事情により町外医療機関で予防接種を受けた場合に助成を行っているものでありますが、任意予防接種助成金につきましてはインフルエンザとコロナのみを対象として助成を実施してまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。その他、この目につきましては特に説明はありません。

次に、3目健康推進費、本年度予算額242万2,000円、前年対比17万円の減であります。8節旅費から12節委託料までは、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の一番上、人間ドック受診助成金46万円ではありますが、35歳以上23名

分を見込み、予算計上したところであります。その他、この目についての説明は特に説明はありません。

最後に、ページを戻っていただき92ページ、93ページをお開きください。2款1項13目の地域創生事業費であります。こちらにつきましては既に地域振興室から説明があったと思いますが、12節委託料の一番下、雇用型地域おこし協力隊受入事業者委託料840万円、これにつきましては先ほど3款でも説明いたしました東川町にあります旭川福祉専門学校を卒業した外国人介護福祉人材を事業所等雇用型地域おこし協力隊として委嘱し、事業所で受け入れてもらうための関係予算を計上したものであります。本年度につきましては、テルケアの外国人介護福祉人材2名分の予算を計上しているものでありますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

以上で保健福祉課、3款民生費、4款衛生費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○診療所事務長（内山 渉君） 診療所費のうち、診療所関係についてご説明させていただきます。着座にて説明させていただきます。

114ページ、115ページをお願いいたします。4款1項4目診療所費のうち、診療所関係分についてご説明いたします。この目のうち、診療所分の本年度予算額は9,156万円、前年度対比1,498万3,000円の減となっております。減額の主な要因としましては、10節需用費で1,009万4,000円の減、17節備品購入費で570万8,000円の減によるものでございます。節ごとの説明に移らせていただきます。8節旅費から9節交際費までは、特に説明する事項はございません。次のページをお願いいたします。10節需用費、一番下段になります。医薬材料費3,281万5,000円ですが、4月からの幌加内診療所の薬局体制の見直しにより薬剤の購入量が減少する見込みですので、前年度より1,018万5,000円減額し、予算計上しております。なお、本件に関連しまして保険者への薬価基準価格請求や患者からの薬剤費の自己負担分が減少する見込みであるため、これらの収入科目である歳入12款1項3目衛生使用料の幌加内診療所使用料にて相当額を減額し、予算計上させていただいておりますので、申し添えさせていただきます。次に、11節役務費、上から3段目、運搬費105万円ですが、幌加内診療所の薬局体制見直しに伴い、主に慢性的な症状に関するお薬については町外の調剤薬局が提供しますオンライン服薬指導を受けられた後、ご自宅等に配送される形でお薬の提供体制を現在整えております。この際に患者様にはお薬代以外に配送料や手数料など新たな負担が発生するため、この負担の軽減を図ることを目的に、その配送料等を町が負担することとして新たに予算計上しているものでございます。12節委託料及び13節使用料及び賃借料については、特に説明する事項はございません。次のページをお願いいたします。17節備品購入費、1段目の幌加内診療所備品購入費168万7,000円ですが、エックス線読み取り装置をコントロールするパソコン及びソフトウェア一式を更新することとして136万4,000円、その他医療機器3機種をそれぞれ更新することとして合

計32万3,000円を計上しております。18節負担金、補助及び交付金、下から2段目の歯科診療所運営費助成金930万円ですが、歯科診療所の運営に関して3年ごとに助成金の見直しを行うこととして契約を交わしており、7年度は2年目となりますので、前年同額を計上しているところでございます。21節補償、補填及び賠償金及び26節公課費については、特に説明する事項はございません。

以上で診療所関係分についての説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、100ページから質疑を受けます。100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 102ページ、103ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 104ページ、105ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 106ページ、107ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 108ページ、109ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 110ページ、111ページについて質疑ありませんか。

8番、蔵前委員。

○8番（蔵前文彦君） 111ページの保育所運営費についてお伺いしたいのですが、本年度の入所予定の人数を教えてください。

○委員長（稲見隆浩君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） 令和7年度の入所見込みの予定者につきましては、26名を見込んで予算を措置してございます。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

5番、中川委員。

○5番（中川秀雄君） 同じ保育所運営の関係ですけれども、国の1歳児といいますか、未満児というのか分かりませんが、その職員の設置基準が今までの6名に1人の割合から5名に1人の割合になったと、職員配置が。それいつから適用になるか分からないのですけれども、そういう関係で双葉保育所の職員配置の関係では特に変化はあるのでしょうか。

○委員長（稲見隆浩君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） お答えいたします。

今の人員配置の関係ですけれども、国の基準が変わったからといって特段双葉保育園の

ほうで人数の基準を満たさないといったことではありませんので、変わっても特に問題は発生するといったことではありません。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、112ページから質疑を受けます。112ページ、113ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 114ページ、115ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 116ページ、117ページについて質疑ありませんか。

1番、中南委員。

○1番（中南裕行君） 役務費の中で運送料なのですけれども、手続の仕方は個人から町に申請という形でやるのか、向こうの薬局から真っすぐ町に請求があるのか、ちょっと教えていただきたいのですけれども。

○委員長（稲見隆浩君） 診療所事務長。

○診療所事務長（内山 渉君） 答えいたします。

現在のところ業者さんとの直接のやり取りで、今のところこちらに請求をいただくという形で進めているところでございます。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

3款、4款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 118ページ、119ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 3款、4款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これで3款、4款に関する質疑を終わります。

以上で保健福祉課、診療所所管の審査を終了します。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時59分

再開 午前10時14分

○委員長（稲見隆浩君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから教育委員会所管、10款教育費の審査を行います。

それでは、説明をお願いします。

教育次長。

座って説明をお願いします。

○教育次長（安藝 修君） それでは、１０款教育費の予算内容についてご説明いたします。

１５４ページになります。１０款１項１目教育委員会費、本年度予算額２２５万１，０００円、前年同額予算であります。この目については、教育委員の報酬、旅費に関する予算を計上しております。この目についての説明は以上です。

次に、１０款１項２目事務局費、本年度予算額１１９万４，０００円、前年比較１５万２，０００円の減であります。この目については、教育委員会事務局に係る予算を計上しております。この目についても説明は以上です。

次に、１０款１項３目教育振興費、本年度予算額６，８５３万２，０００円、前年対比４，３７３万８，０００円の増であります。次のページをお開きください。１２節委託料、英語指導助手派遣事業委託料５９４万円ですが、週５日、町立学校のほか、朱鞠内小学校が休校となることから、空白日を保育園児の年中以上を対象として英語に触れ合う機会を提供していただきたく、調整をしております。次に、１７節備品購入費、教材用備品購入費８１２万円ですが、各学校でのＧＩＧＡスクールへの柔軟な対応を行うため、タブレット故障時の代替機器購入分として所要の予算計上しているほか、令和２年に購入したタブレットの更新時期であり、小中学生分７２台の更新に係る予算を計上しております。次に、１８節負担金、補助金補助及び交付金、下から６段目の民間賃貸住宅建設事業補助金４，０００万円ですが、老朽化する教職員住宅の建て替えに際し、教職員向け民間賃貸住宅建設事業として、民間事業者からの提案によるプロポーザル方式により教職員の住環境の改善を図ってまいりたいと考えております。昨年、町立学校に勤務する教職員を対象に教職員住宅に関するアンケートを実施いたしました。その結果、アパート方式で間取り２ＬＤＫサイズの教職員住宅としての希望がありましたので、２棟８戸の教職員向け住宅整備を検討してきたところでございます。今年度につきましては、１棟４戸をまず建設し、教職員の状況を確認しながら１棟４戸をさらに整備する予定で進めております。また、民間賃貸型で整備する理由といたしましては、教職員の住宅家賃につきましては道費から住宅手当が支給されるため、高額な家賃であっても冬の除雪等を心配しなくても済むような管理等が行き届いている民間賃貸住宅であるほうがよいというアンケートの結果でありました。建設予定地については、交流プラザ裏の昨年取壊しいたしました旧高校教員住宅１棟２戸の跡地に建設予定でございます。１戸当たり１，０００万円の補助として１棟４戸、最大４，０００万円の補助として予算を計上しております。次に、１９節扶助費、就学援助費ですが、令和７年度については１１名分を見込んでおり、学用品等で５０万８，０００円、給食費で５８万３，０００円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、１０款１項４目学校営繕費、本年度予算額９１０万円、前年対比２，１８８万３，０００円の減であります。この目については、学校施設及び教職員住宅の営繕に係る予算を計上しております。この目については以上でございます。

次のページをお開きください。１０款２項１目学校管理費、本年度予算額２，３７０万円、前年対比１，１８２万円の減であります。この目につきましては小学校管理に係る予算を計上しておりますが、主な減額の要因といたしまして、朱鞠内小学校休校に伴い、学校管理経費が大幅に減額となったものでございます。朱鞠内小学校分の維持管理経費といたしましては、年間３７０万円程度を見込んでおります。この目については以上です。

次のページをお開きください。１０款２項２目教育振興費、本年度予算額１２１万９，０００円、前年対比６５０万８，０００円の減であります。この目については、小学校からの要望により各教科教材費、備品費の予算を計上しておりますが、主な減額の要因といたしましては、昨年は小学校教科書の改訂年であり、教師用教科指導図書購入がありましたが、今年度については皆減となるものでございます。この目については以上でございます。

次に、１０款３項１目学校管理費、本年度予算額３，２３３万３，０００円、前年対比１，０８０万９，０００円の増であります。１２節委託料、一番下段、運転業務委託料８８０万円ですが、スクールバス運転業務について一部委託業務に切り替えることから、予算計上しております。スクールバス運転手につきましては、これまで会計年度任用職員が対応しておりましたが、人材確保が非常に厳しく、北部地区便のスクールバス運行については委託業務として対応するものでございます。この目については以上です。

次のページをお開きください。１０款３項２目教育振興費、本年度予算額３９７万５，０００円、前年対比２９１万１，０００円の増であります。１７節備品購入費、教科用教科書指導書購入費で２５４万７，０００円ですが、令和７年度は中学校教科書の改訂年であるため、教師用指導図書一式購入する予算を計上しております。この目については以上です。

次に、１０款４項１目高等学校総務費、本年度予算額７，２０２万４，０００円、前年対比３，６１４万円の増であります。１１節需用費、特別修繕料１９８万円ですが、学校調理教室においてシンク内配水管からの水漏れがあり、床下内で腐食があったため、床張り替えにより対応するものでございます。次のページをお願いいたします。１４節工事請負費、屋上防水改修工事３１７万９，０００円ですが、維持管理の観点から、前回改修から１５年が経過したため、実施するものであります。冷暖房設備設置工事３，５５０万７，０００円ですが、快適な学習環境整備として高等学校各教室などに１０か所にビルトイン式エアコンを設置するものであります。

次に、１０款４項２目教育振興費、本年度予算額１，２９２万２，０００円、前年対比４９万６，０００円の減であります。次のページをお願いいたします。１８節負担金、補助及び交付金、下から２段目のＩＣＴ教育推進振興補助金４３２万９，０００円ですが、新１年生のタブレット一式購入費として定員４０人分の予算を計上しております。令和７年度出願者数につきましては３１名であり、うち３０名が先般行われた入学選抜試験に出席されたとのことであります。この後、定員割れがまだあることから２次募集をする流れ



となっております。この目については以上でございます。

次に、１０款４項３目寄宿舎費、本年度予算額６，５５７万１，０００円、前年比較１，４３５万６，０００円の増であります。１２節委託料、下段、調理業務委託料４，０１８万円ですが、今年度は道内外生が３０名程度新たに入寮予定であり、入寮生が５０名以上となることや道外の入寮生が１０名以上となることから、毎月１回程度の完全閉寮を見直し、道外生の帰省旅費等に配慮した寮運営に変更してまいります。そのため、調理業務委託に係る人件費相当として１，７２９万９，０００円、食材提供分として２，２８９万２，０００円となります。なお、食材提供分につきましては全て個人負担となり、全額歳入予算にて計上し、歳出充当することで予算を計上しております。この目については以上でございます。

次に、１０款４項４目魅力化支援事業費、本年度予算額７８１万８，０００円、前年比較６１０万７，０００円の減であります。この目は、地域みらい留学推進のため、高校魅力化支援事業関連の予算を計上しております。地域みらい留学、高２留学事業に関しては、今年度の受入れとなる地域留学はおりませんでした。また、昨年より全国の中学生を対象とした募集に着手し、令和７年度道外生の出願状況は１２名であり、本校の魅力化を支援するとともに、全国的な募集イベント等を企画運営している地域みらい留学事業に参画し、活動する経費について引き続き予算計上させていただいております。なお、高２留学事業に関する地方創生補助金については令和６年度で終了し、令和７年度は新たに地方創生第２世代交付金を全国の自治体と共同申請をし、高校魅力化に関する予算の財源確保に努めてまいります。この目については以上でございます。

次のページをお願いいたします。１０款５項１目学校給食費、本年度予算額１，４１０万７，０００円、前年比較４３万５，０００円の減であります。１０節需用費、下段、給食賄材料費５５７万６，０００円ですが、本年度につきましても１食当たり給食費の価格を据え置き、小学校で２５０円、中学校で３０４円とし、小中学校の給食提供を行ってまいります。昨今の物価高騰や生徒数の減少により、給食材料費についてもここ数年町単費で不足分を補っている状況にあります。前回の給食費改定から１０年が経過し、給食費の適正価格について本格的に調査、適正な給食費を算出した上で今後給食費について総合的に判断をしてまいりたいと考えております。１７節の備品購入費でございますが、３１万１，０００円を予算計上させていただいております。給食センター内において害虫など侵入防止、猛暑時の対策といたしまして事務室内にエアコンを設置するため２６万４，０００円、購入から５年を経過している掃除機の更新に４万７，０００円の予算を計上しております。この目については以上です。

次に、１０款６項１目社会教育総務費、本年度予算額５７７万５，０００円、前年比較１２万３，０００円の増であります。次のページをお願いいたします。１８節負担金、補助及び交付金、下から６段目、文化連盟活動補助金２１９万円ですが、８団体に対する助成金として２９万円、生涯学習フェスティバル事業に１０万円、芸術作品の鑑賞会に１０

万円、著名人などの講演会などに１７０万円の予算を計上しております。この目については以上でございます。

次に、１０款６項２目公民館費、本年度予算額５，３２７万３，０００円、前年比較３，６４９万円の増であります。１４節工事請負費、次のページをお願いいたします。コミュニティセンター研修室改修工事３，２２８万５，０００円ですが、添牛内コミセン大研修室床改修となっております。添牛内コミセンにつきましては、旧添牛内小学校体育館を改修し、現在のコミセンとして使用しているところでございますが、当時の体育館の基礎を活用し、改修していることから、床下の長年の湿気等が原因により床材等の腐食が進んでいることから、大規模改修として予算を計上しているところでございます。また、コミュニティセンター塔屋改修工事２０２万４，０００円ですが、朱鞠内コミセンの３階天井の雨漏りの跡があり、原因が屋上塔屋の排水詰まりによるもので、その結果外壁のひび割れ等が発生していることから、改修費用として予算計上をしているものでございます。この目については以上でございます。

次に、１０款６項３目生涯学習センター費、本年度予算額４，７７１万７，０００円、前年比較５，７０２万８，０００円の減であります。１０節需用費、特別修繕料５１７万７，０００円ですが、学習センター建設から２７年が経過し、細かな修繕が必要となってきました。アトリウムトップライト軒天改修に１２９万５，０００円、郷土資料室の展示室の壁の張り替えに８７万７，０００円のほか、非常用放送設備機器については毎年実施をしています消防設備点検におきまして絶縁不良の診断がされました。火災時に適正に自動火災報知設備が作動しないおそれがあるとのことから、その更新に３０３万３，０００円を予算計上しております。また、ふれあいホール舞台吊物改修事業につきましては、令和４年から３年間の事業で実施してまいりましたが、今年度、令和６年度で完了したことから、前年比較において大幅な予算減額となっているものであります。この目については以上でございます。

次のページをお願いいたします。１０款７項１目保健体育総務費、本年度予算額４２３万４，０００円、前年比較２４万８，０００円の増であります。１８節、リフト減免補助金１４１万１，０００円ですが、昨年リフト料金の改定がありまして、児童生徒の土日祝日に対するリフト料金減免補助額については改定分について増額し、予算計上しているものでございます。なお、リフト減免補助につきましては、新たに高齢者のリフトシーズン券の購入についても補助対象として対象拡大し、実施をしております。この目については以上でございます。

次に、１０款７項２目体育施設費、本年度予算額５，８５３万８，０００円、前年比較１，２００万円の減であります。次のページをお願いいたします。１０節需用費、特別修繕料１，５７７万１，０００円ですが、ほろたちスキー場のリフト整備費として原動機の交換、モーターの交換です。と制動機油圧ユニット交換、ブレーキの部分の交換になります。と各ベルトの交換を実施することとして９９０万円、スキー場圧雪車のオーバーホー

ル費用として４０７万円を整備計画に基づき実施するほか、山村広場の複合遊具の修繕として５２万５，０００円、朱鞠内プール管理棟の施設の延命措置として管理棟の塗装費に１２７万６，０００円を予算計上しております。この目については以上でございます。

次に、１０款８項１目生活改善センター管理費、本年度予算額１３３万６，０００円、前年比較４３万４，０００円の増であります。１２節委託料、アスベスト調査業務委託料４４万円ですが、沼牛改善センターにつきましては老朽化が激しく、不具合などが多く発生しているため、昨年１２月から地域の方々にご理解をいただき、使用中止とさせていただいております。今後は、沼牛改善センターの取壊しを予定し、その事前準備としてアスベスト調査を実施するため、予算計上しているものであります。沼牛改善センターの取壊しにつきましては、沼牛地区に新たな集会施設を整備する予定で地域の方々と調整をしてくているところでございます。新たな施設の概要等、調整ができた段階で所要の予算について補正対応をさせていただきたいというふうに考えておりますので、よろしくお願いいたします。この目については以上でございます。

以上、教育費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、１０款教育費、１項教育総務費、１目教育委員会費、１５４ページから質疑を受けます。１５４ページ、１５５ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １５６ページ、１５７ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １５８ページ、１５９ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １６０ページ、１６１ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １６２ページ、１６３ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １６４ページ、１６５ページについて質疑ありませんか。

８番、蔵前委員。

○８番（蔵前文彦君） 使用料、賃借料についてお伺いしたいのですけれども、小学校、中学校の部分でＡＥＤの借り上げ料ということで書いてあるのですけれども、高校の部分ではないのですけれども、機器借り上げ料はＡＥＤの借り上げということで認識してよろしいのでしょうか。

○委員長（稲見隆浩君） 教育次長。

○教育次長（安藝 修君） お答えいたします。

おっしゃるとおりでございます。ＡＥＤの借り上げ料として予算計上してございます。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 166ページ、167ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 168ページ、169ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 170ページ、171ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 172ページ、173ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 174ページ、175ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 176ページ、177ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 178ページ、179ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 10款全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) これで10款に関する質疑を終わります。

以上で教育委員会所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前10時37分

再開 午後 1時30分

○委員長(稲見隆浩君) 休憩を閉じて審査を続けます。

これから一般会計歳入の審査に入ります。

説明をお願いします。

総務課長。

○総務課長(中河滋登君) それでは、一般会計歳入を説明させていただきます。

11ページ、12ページをお願いいたします。1款町税、1項町民税、1目個人、特に  
ございません。

2目法人、本年度予算額880万2,000円、対前年度比98万7,000円の減です。法人数は前年度47者から49者社に2者増えましたが、過去3年間を平均すると前年度比減となり、予算を計上しているところでございます。

2項1目固定資産税、本年度予算額7,457万円、対前年度比1万1,000円の減で  
ございます。雨竜ダム再生事業における固定資産税44万1,100円減税を本年度よ

り開始するところでございます。

2目国有資産等所在市町村交付金については特にございません。

3項1目軽自動車税ですけれども、本年度予算額523万7,000円、対前年比3万6,000円の減となっております。種別割1,151台は前年度より1台減、前年実績の98%で見えております。環境性能割は、前年実績で積算をしております。滞納繰越し1万円につきましては、科目の存置でございます。

次のページをお願いいたします。4項1目たばこ税、本年度予算額368万円、対前年比42万6,000円の減であります。令和5年度実績に基づき、89.9%で積算しているところでございます。

続いて、5項1目入湯税、本年度予算額250万円、対前年度比50万1,000円の減でございます。これにつきましては、6年度実績3万5,726人に70円を乗じて計上しているところでございます。

次のページをお願いいたします。2款1項1目地方揮発油譲与税から、ページ大分飛んでいただきまして33、34ページ、11款分担金及び負担金までにつきましては、副町長の概要説明と同様ですので、説明を省略いたします。

その次の35、36ページをお願いいたします。12款1項1目総務使用料ですが、本年度予算額836万4,000円、前年度比3,000円の増となっております。ほろみん号の現金チケットの使用料の90%により算出して9万2,000円の減、サテライトオフィス使用料も同様に実績の90%で計上しているところでございます。

2目民生使用料については特にございません。

3目衛生使用料、本年度予算額6,292万2,000円、前年度比1,098万円の減となっております。例年幌加内診療所及び幌加内歯科診療所等に係る診療報酬使用料の過去3年度間の実績の95%で見えておりましたけれども、令和7年度については薬剤師不在に伴うオンライン服用指導及び薬の配送による利用者の減少を見込み、減額となっているところでございます。

続いて、4目農業使用料、5目商工使用料、次のページをお願いいたします。6目土木使用料まで特にございません。

7目教育使用料、本年度予算額115万8,000円、前年度比31万6,000円の増でございます。これにつきましては、寄宿舎の寮生が19名増え55名となったことから、寄宿舎の使用料で増を見込んでいるところでございます。

続いて、2項1目総務手数料、特にございません。

2目衛生手数料、本年度予算額1,813万5,000円、前年度比153万7,000円の増でございます。1節、幌加内診療所で127万円、令和5年度までの過去3年度間の実績の95%、170万円の増となっております。

そのほか、3目農業手数料から4目教育手数料まで特にございませんので、次の41、42ページをお願いいたします。

13款国庫支出金、1項1目でございます。本年度予算額6,924万6,000円、前年度比1,548万1,000円の増でございます。3節の保育所運営費負担金で739万9,000円の増、4節児童手当負担金で601万2,000円の増でございます。

2目農林水産業費国庫負担金については特にございません。

2項1目民生費国庫補助金、本年度予算額252万円、前年度比24万5,000円の増でございます。この目につきましては、1節、2段目、子育て支援対策事業費補助金が63万4,000円の増、次のページをお願いいたします。昨年度から児童手当改正準備事業補助金132万円が皆減しております。その代わりに成年後見制度利用促進体制整備推進事業補助金46万5,000円が皆増となっているところでございます。

2目衛生費国庫補助金、特に申し上げることはございません。

3目土木費国庫補助金でございますけれども、ここについても特に申し上げることはございません。

4目教育費国庫補助金、本年度予算額268万7,000円、前年度比544万円の減でございます。1節のほうで地方創生支援事業費補助金738万5,000円が前年度から皆減しております。あと、3段目の公立学校情報機器整備費補助金259万2,000円、これにつきましてはGIGAスクール構想対応タブレットの更新となります。

5目総務費国庫補助金、本年度予算額8,394万9,000円、前年度比3,825万円の増でございます。1節の2段目のデジタル基盤改革支援補助金で7,124万8,000円、前年度から3,124万8,000円の増となっております。その下の下、豪雪地帯安全確保緊急対策交付金989万4,000円が皆増となっております。

続いて、3項1目総務費委託金、それから2目民生費委託金について特にありません。

次のページ、14款1項1目の民生費道負担金についても特に申し上げることはございません。

続いて、次のページにかかりますが、2項1目民生費道補助金、こちらについても特に申し上げることはございません。

同様に、2目衛生費道補助金についても特に申し上げることはございません。

3目農林水産業費道補助金、本年度予算額1億4,748万円、前年度比480万7,000円の減でございます。次のページ、49、50ページの2節林業費補助金の一番下、春期管理捕獲支援事業補助金につきまして15万3,000円でございますけれども、皆増となっているところでございます。

4目の総務費道補助金、特にございません。

続いて、5目教育費道補助金についても同様に特にございません。

6目商工費道補助金についても特にございません。

3項1目総務費委託金、本年度予算額930万円、前年度比640万7,000円の増でございますが、歳出でも説明いたしましたが、1節の下から2段目、参議院議員選挙事務委託金、14万3,000円が皆増となっております。次のページ、51ページ、5

2 ページのほうでは上から3 段目、国勢調査交付金 2 8 8 万 1, 0 0 0 円になりますけれども、本年度は本調査の年となります。

続きまして、2 目の農林水産業費委託金、3 目の土木費委託金とも特にございませんので、次のページをお願いいたします。

1 5 款 1 項 1 目財産貸付収入で本年度予算額 2, 7 4 7 万 6, 0 0 0 円、前年度比 1, 8 1 1 万 6, 0 0 0 円の増でございます。2 節の町有建物貸付収入で雨竜ダム貸付収入 1, 8 4 2 万 6, 0 0 0 円が増となっております。そのほか、特にございません。

2 目利子及び配当金についても特にございませんので、次のページをお願いいたします。

2 項 1 目不動産売払収入、それから 2 目物品売払収入、3 目生産物売払収入についても特にございませんので、次のページをお願いいたします。

1 6 款 1 項 1 目一般寄附金、2 目使途指定寄附金につきましても特にございませんので、次のページをお願いいたします。

1 7 款 1 項 1 目基金繰入金、本年度予算額 3 億 4, 4 0 6 万 4, 0 0 0 円、前年度比 3 億 3, 4 6 8 万 4, 0 0 0 円の減でございますけれども、これにつきましては概要説明にあったとおりでございますので、特に付け加えて説明することはございません。

次のページをお願いいたします。1 8 款 1 項 1 目繰越金、本年度予算額 5 0 0 万円、特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。1 9 款諸収入、本年度予算額 1 億 4, 6 1 7 万 1, 0 0 0 円、前年度比 1, 6 4 8 万 9, 0 0 0 円でございます。次の 6 5、6 6 ページ、下から 6 段目、後期高齢者医療広域連合すこやか推進事業補助金 3 5 4 万 6, 0 0 0 円が皆増となっております。次のページで 9 節、先ほどのご説明と重複いたしますけれども、寄宿舎賄費収入が 2, 2 8 8 万 1, 0 0 0 円ですけれども、前年度から 1, 0 6 7 万 6, 0 0 0 円増となっております。

続いて、町債になりますので、6 9 ページ、7 0 ページをお願いいたします。本年度全体で予算額 5 億 6, 9 7 0 万円、前年度比 1 億 1, 8 0 0 万円の減でございます。

1 目総務債でございますけれども、ここでは 1 節の一番下、テレビ中継局改修事業債 7, 4 8 0 万円の皆増、2 目民生債につきまして 1 節の下 2 段、保健福祉総合センター浴室改修事業債 3, 0 2 0 万円の皆増、その下、福祉施設非常用電源改修事業債 1, 5 2 0 万円の皆増となっております。

3 目の衛生債につきましては、1 節のほうで幌加内診療所機械器具購入事業債で 1 2 0 万円の皆増、4 目の農林水産業債では 1 節のほうの一番下になりますけれども、乾燥調製施設増強設備導入事業債で 5, 9 8 0 万円の皆増、5 目の商工債でございますけれども、2 節の観光債で政和温泉周辺観光整備事業債で 2, 0 3 0 万円の皆増となっていてところでございます。次のページで同じく一番上の段でございますが、ほろかない振興公社運営補助事業債 4, 3 8 0 万円の皆増、6 目の土木債の一番下、北三号線道路改良事業債で 9 8 0 万円の皆増、7 目飛んでいただきまして、8 目教育債の 1 節でコミュニティセンター

改修事業債 3, 060 万円の皆増、その下、高等学校空調設備設置事業債で 3, 370 万円の皆増となっております。まとめますと、過疎債で 25 件、4 億 7, 080 万円、辺地債で 1 件、3, 150 万円、脱炭素推進事業債で 1 件、3, 500 万円、緊急浚渫推進事業債で 1 件、940 万円、緊急防災・減災事業債で 2 件、2, 300 万円であります。詳細につきましては、戻っていただきまして、6 ページのほうで、第 3 表、地方債に載せておりますので、後ほどお目通しをお願いいたします。

以上で一般会計歳入の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、歳入、11 ページから質疑を受けます。11 ページ、12 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 13 ページ、14 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 15 ページ、16 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 17 ページ、18 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 19 ページ、20 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 21 ページ、22 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 23 ページ、24 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 25 ページ、26 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 27 ページ、28 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 29 ページ、30 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 31 ページ、32 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 33 ページ、34 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 35 ページ、36 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 37 ページ、38 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）



- 委員長（稲見隆浩君） 39 ページ、40 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 41 ページ、42 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 43 ページ、44 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 45 ページ、46 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 47 ページ、48 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 49 ページ、50 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 51 ページ、52 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 53 ページ、54 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 55 ページ、56 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 57 ページ、58 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 59 ページ、60 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 61 ページ、62 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 63 ページ、64 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 65 ページ、66 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 67 ページ、68 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 69 ページ、70 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 71 ページ、72 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 歳入全般について質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 質疑なしと認めます。

これをもって一般会計の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 1時52分

再開 午後 1時56分

○委員長（稲見隆浩君） 休憩前に引き続き審査を再開します。

これから令和7年度各特別会計、事業会計予算の審査を行います。

議案第23号 令和7年度幌加内町国民健康保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明をお願いします。

住民課長。

座って説明をお願いします。

○住民課長（山本久稔君） それでは、座って失礼させていただきます。

議案第23号、国民健康保険特別会計の説明、歳出、21ページ、22ページをお願いします。21ページ、歳出、1款1項1目一般管理費、予算額247万2,000円、17万6,000円の増であります。この目については特に説明ありません。

次、2目連合会負担金、予算額260万3,000円、26万1,000円の減であります。18節、連合会負担金、同額でございますが、減の要因としましては令和6年度に産前産後の保険税軽減措置に伴うシステム改修で22万円があったのが主な減の要因となっております。

次、2項1目賦課徴収費、予算額10万7,000円、8,000円の増であります。この目につきましては、次のページを含めまして説明特にございません。

次のページをお願いします。3款1目運営協議会費、予算額4万4,000円、2万4,000円の減であります。1節、委員報酬及び8節、研修旅費におきまして、上川管内の委員研修が書面会議となることから減額となるものです。以上でこの目終わります。

次のページをお願いします。2款に参ります。2款1項1目療養給付費、予算額8,540万9,000円、285万円の増であります。

次の2目療養費、予算額25万7,000円、1万2,000円の減であります。

次の3目審査支払手数料、予算額22万5,000円、7,000円の減となっております。

続きまして、2項1目高額療養費、予算額1,049万8,000円、17万5,000円の増でございます。

これらにつきましては、過去5年間の実績を基に算出したものであります。

2項の2目高額介護合算療養費、ここから4項の2目審査支払手数料、ここまでのつい

ては説明特にございません。

次、5項に参ります。次のページお願いします。5項1目葬祭費、予算額9万円、3万円の増でございます。18節、葬祭費、同額であります、3万円の3件分を計上してございます。

この目以上です。

次のページお願いします。3款に参ります。3款1項1目国民健康保険事業費納付金、予算額5,919万9,000円、591万円の減となっております。18節でございですが、まず医療給付費分4,038万4,000円、前年比272万9,000円の減であります。次の後期高齢者支援金等分1,298万1,000円ですが、154万1,000円の減であります。一番下、介護納付金分583万4,000円ですが、これにつきましても164万円の減となっております。この納付金につきましては、道から通知された金額で予算計上しております。全道における必要な収納額、これらが減額となったもので、国から道に交付される前期高齢者交付金が増えることが主な要因となっております。このページ以上です。

次のページお願いします。4款に参ります。4款1項1目特定健康診査等事業費、予算額101万3,000円、5万6,000円の減となっております。この目については特に説明ございません。

続きまして、2項1目保健衛生普及費、予算額269万9,000円、11万9,000円の増であります。まず、7節でございます。上から特定健診継続受診記念品11万円でございますが、5万5,000円の増であります。単価500円を1,000円に引き上げたものであります。その次、健康優良家庭表彰記念品18万円でございますが、7万5,000円の増となっております。これにつきましても、単価1万5,000円だったものを3万円に引き上げるものであります。11節、特にありません。12節のうち3つ目、各種予防接種委託料63万3,000円であります。これにつきましては、6年度途中からこの下の18節にインフルエンザ予防接種補助金というのがありました。この補助金から委託料に移動をかけたもので、個人から診療所へ支払うこととしたものであります。この目以上であります。

次のページお願いします。5款に参ります。5款1項1目基金積立金、予算額4万8,000円、3万6,000円の増であります。24節、基金積立金利子で4万7,000円ですが、3万6,000円の増となっております。特に説明ございません。

次のページお願いします。6款1項1目利子、この目は科目存置であります。説明ありません。

次のページお願いします。7款1項1目償還金、10万円、前年比9万円の増となっております。22節、国、道支出金返還金10万円であります、過年度分の交付金の精算としているものでございます。近年におきまして予算補正にて措置することが多いことになっておりましたので、このたび当初予算にて計上しております。

続きまして、２項１目延滞金、科目存置となります。説明特にございません。

次のページをお願いします。８款１項１目予備費、予算額５０万円、前年同額でございません。説明特にございません。

続いて、歳入に参ります。６ページ、７ページをお願いします。６ページ、歳入、１款１項１目国民健康保険税、予算額５，０３７万２，０００円、５５９万円の減であります。まず、１節医療給付費分現年課税分で３，１９６万３，０００円、前年比２３６万９，０００円の減です。次の２節後期高齢者支援金分現年課税分で１，２６２万４，０００円、前年比１５５万円の減であります。次の３節介護給付金分現年課税分で５６８万３，０００円、前年比１６４万２，０００円の減でございません。現年課税分の総額で５，０２７万円、前年比５５６万１，０００円の減となっております。これらにつきましては、道より示された収納必要額により、それぞれ予算計上しているところです。減額の主な要因としては、概要説明のとおりであります。歳出３款で申し上げましたとおり全道における必要な収納額が減額になったことに伴うものでございません。４節から６節までについては特にありません。

次のページをお願いします。２款１項１目国庫補助金、予算額１，０００円、皆増でございません。出産育児一時金補助金としまして科目存置とするものでございません。

続きまして、次のページをお願いします。３款に参ります。３款１項１目保険給付費等交付金１億５６７万３，０００円、２３６万１，０００円の増でございません。まず、１節普通交付金９，７００万円であります。歳出２款の療養給付費に対する財源として道から交付されるものであります。２節に入りまして、保険者努力支援分５６万円あります。レセプト点検の充実強化や特定健診、保健指導の受診など医療費の適正化に向けた取組状況を基に算出された道からの特別交付金となります。次の特別調整交付金分２３万２，０００円あります。災害、その他特別事情分となっております。次、道繰入金分７５９万２，０００円あります。保険者努力支援分と同様に医療費の適正化等に向けた取組状況を基に算定され、道からの特別交付金となります。また、歳出１款１項２目の連合会負担金のうち、北海道クラウド負担分として道から特別交付金で交付されるものであります。次の特定健康診査等負担金２８万９，０００円あります。特定健診等に対する３分の２の負担金であります。この目以上です。

次のページをお願いします。４款１項１目利子及び配当、予算額４万７，０００円、３万６，０００円の増でございません。１節、基金利子として同額でございません。説明特にございません。

次のページをお願いします。５款１項１目一般会計繰入金、予算額８８１万１，０００円、３２万１，０００円の減であります。１節、同額でございません。内訳としましてまず保険基盤安定軽減分２１０万２，０００円あります。これは低所得者に対する軽減対策分で道が４分の３、一般会計で４分の１となっております。保険基盤安定支援分１８１万円あります。これは中間所得層を中心に保険料負担を軽減するもので、国が２分の

1、道が4分の1であります。これらにつきましては、一般会計で受け入れまして国保会計で繰入れするものであります。次の未就学児均等割保険税8万8,000円であります。これは未就学児が属する世帯の均等割保険税の5割を軽減するものでありまして、一般会計で負担するものです。次の財政安定化支援事業21万4,000円ありますが、交付税で措置される分で、これについても一般会計で受け入れております。次の出産育児一時金33万3,000円ありますが、これは1件分50万円の3分の2を町が負担するということで予算計上しております。次、人間ドック受診助成金80万円ありますが、町単費分であります2万円掛ける40名を予算計上しております。次の事務費308万6,000円ありますが、歳出の総務費の一般管理費分134万7,000円、連合会負担金分156万3,000円、賦課徴収費分5万円、運営協議会費分4万4,000円、保健事業の特定健診分8万2,000円となっておりまして、一番下の単独事業37万8,000円ありますが、一般会計において医療福祉対策として医療費助成、乳幼児、独り親、重度心身障害者の町単費分の事業であります。町で上乗せしたことにより受給の増加につながり、国保に波及した負担分を一般会計から負担することになっております。この目以上であります。

次、2項1目基金繰入金、予算額84万1,000円、74万2,000円の増となっております。1節、国保財政調整基金繰入金、同額となっております。歳出3款、医療給付費等の補填、歳出7款、国、道への返還金などに充当するものであります。当初予算におきましては、歳入1款の保険税の軽減としての計上は措置してございません。現在確定申告中でありまして、課税客体の把握は今後となることから、基金の活用については例年行っております6月開会の議会定例会、第2回定例会ですね、ここで上程し、国保税条例の改正の際にご意見を賜る所存でございますので、ご理解いただきたいと思います。この目以上です。

次のページをお願いします。6款1項1目繰越金、ここから次のページの7款3項1目第三者納付金までは説明特にございません。

同じく、3款2目雑入、予算額3万7,000円、1万5,000円の減でございます。がん検診個人負担金3万6,000円があります。歳出4款、がん検診業務委託料の個人負担分をここで受け入れるものでございます。

以上で歳入の説明の全てを終わります。また、国民健康保険特別会計の説明も以上とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、21ページから質疑を受けます。国民健康保険特別会計歳出、21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 25 ページ、26 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 27 ページ、28 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 29 ページ、30 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 31 ページ、32 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 33 ページ、34 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 35 ページ、36 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 37 ページ、38 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 39 ページ、40 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 続いて、事項別明細書、歳入、6 ページから質疑を受けます。  
国民健康保険特別会計歳入、6 ページ、7 ページについて質疑ありませんか。

5 番、中川委員。

○5 番（中川秀雄君） 滞納分がそれぞれの後期高齢者なり介護なり滞納分が出ているの  
ですけれども、これは何人分といいますか、何件分なのですか。

○委員長（稲見隆浩君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） ただいまの質問ですけれども、それぞれ金額が違うので、そ  
のような疑問を持たれたのかなと思うところでございます。件数につきましては持ち合わ  
せておりませんけれども、過去3年間の滞納として徴収した金額の実績の平均値で予算計  
上してございます。

以上です。

○委員長（稲見隆浩君） 5 番、中川委員。

○5 番（中川秀雄君） 改定マイナンバー法で、いわゆる紙の保険証が昨年12月2日  
で新たな発行はしないというふうになったのですけれども、滞納分を聞いたのは、以前滞  
納者に対して例えば短期証でありますとか、あるいは資格証明書ですか、などを発行して、  
いきなり10割という負担は一定低減されておったと思うのです。それで、いわゆるマイ  
ナ保険証になって、それらの扱いがどうなるのかという点でお聞きしたかったのです。例  
えば1年間滞納したら、いきなり10割を負担せざるを得ないのかどうなのか。

○委員長（稲見隆浩君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） 幌加内町において、短期証ですとか、そういうのを発行した

というのは現実記憶にございませんというのがあります。今後どうなるのかというのは、さきの条例改正でそういう短期証の発行とかは、保険証自体がなくなるので、条例から外したという経過がございます。今後そういう滞納者に対してそのような措置があるかないかというのは、まだ情報はございません。ですので、対応どうなっていくのかというのははっきりしていないところはございます。

今のところ以上でございます。

○委員長（稲見隆浩君） 5番、中川委員。

○5番（中川秀雄君） まだ分からないというところなのですかね、そしたら。

○委員長（稲見隆浩君） 町長。

○町長（細川雅弘君） 明確なお答えになるかどうかは分かりませんが、マイナンバーカードができたことによって、滞納者に対する処分というか対応、それが変わるようなことはないというふうには認識はしているところであります。また状況が変わればお知らせしたいと思います。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次のページ、8ページ、9ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 14ページ、15ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 16ページ、17ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 18ページ、19ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これをもって国民健康保険特別会計予算の審査を終わります。

次に、議案第24号 令和7年度幌加内町後期高齢者医療特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出から説明を願います。

住民課長。

○住民課長（山本久稔君） それでは、後期特会の説明に入ります。15ページ、16ページをお願いします。15ページ、歳出になります。1款1項1目一般管理費、予算額2

0万4,000円、1万2,000円の増でございます。

次の2項1目徴収費、予算額5万円、8,000円の増でございます。

1項及び2項ともに説明特にございません。

次のページをお願いします。2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金、予算額3,680万8,000円、373万4,000円の増となっております。18節、まず事務費負担金253万8,000円ですが、共通経費の市町村負担であります。内訳としまして、市町村均等割が170万3,000円、高齢者人口割が46万3,000円、人口割が37万2,000円でございます。次の保険料等負担金3,427万円ですが、概要説明のとおり前年比316万8,000円の増であります。内訳としまして、歳入の被保険者からの保険料の特別徴収分が1,760万4,000円、普通徴収分が828万4,000円、滞納繰越分1,000円となっております。それに保険基盤安定繰入金838万1,000円と、これらが加わっております。ともに広域連合から通知の金額でございます。

次のページをお願いします。3款に入ります。3款1項1目後期高齢者健診事業費、予算額50万4,000円、1万4,000円の増であります。まず、委託料30万4,000円ですが、後期高齢者医療加入者の通常の健診委託料30名分と旭川がん検診センターで行っております送迎つきの検診委託料でございます。次の18節、人間ドック受診助成金20万円ですが、10名分を予算計上しております。この目以上です。

次のページをお願いします。4款1項1目保険料還付金、ここから2目含めまして、次のページをお願いします。5款1項1目予備費、最後までなりますが、科目存置となります。説明特にございません。

歳入に入りますので、6ページ、7ページをお願いします。6ページ、歳入、1款1項1目特別徴収保険料、予算額1,760万4,000円、244万5,000円の増であります。1節現年度分、同額です。

次、2目普通徴収保険料、予算額828万5,000円、115万円の増であります。1節現年度分828万4,000円、2節滞納繰越分1,000円であります。これらにつきましては、広域連合から示されました保険料の総額2,588万8,000円を令和6年11月以降の特別徴収と普通徴収の区分割合で振り分けたものでございます。特別徴収で68%、普通徴収で32%としたところであります。この目以上です。

次のページをお願いします。2款1項1目一般会計繰入金、予算額1,143万4,000円、17万2,000円の増でございます。1節、事務費繰入金305万3,000円ですが、まず町の特別会計事務費分として一般管理費20万4,000円に徴収費5万円の合計25万4,000円、次に保健事業分として広域連合では受診者に1割の負担を求めているところですが、本町の場合、従前から保健健診同様に受診者負担ゼロとすることから、保険者の負担相当額を措置しているもので、6万2,000円を計上しております。次に、人間ドック助成分として2万円掛ける10名分を見込んでおります。



その他としまして、広域連合分の事務費、いわゆる共通経費分ではありますが、これが25万3千800円となっております。次の保険基盤安定繰入金83万8千100円がありますが、これは低所得者等への減額賦課に対する繰入金で、道が4分の3、町一般会計で措置する分が4分の1となっております。道の負担分については、一般会計で受け入れまして、この特別会計へ繰り入れるものであります。この目以上であります。

次のページをお願いします。3款1項1目繰越金、予算額1,000円、前年同額であります。この目、特に説明ございません。

次のページをお願いします。4款1項1目延滞金から3項1目預金利子まで、説明特にございません。

4項1目後期高齢者医療広域連合受託事業収入、予算額24万1,000円、1,000円の増でございます。1節、健康診査受託料、同額ですが、歳出3款、健康診査受診料、30名分の9割で計上したところでございます。

続きまして、5項1目雑入、この目については説明特にございません。

以上で歳入の説明及び後期高齢者特会の説明を終わります。ご審議のほどよろしく願います。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、15ページから質疑を受けます。後期高齢者医療特別会計歳出、15ページ、16ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 17ページ、18ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 19ページ、20ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 続いて、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。後期高齢者医療特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 8ページ、9ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これをもって後期高齢者医療特別会計予算の審査を終わります。  
暫時休憩します。

休憩 午後 2時27分

再開 午後 2時42分

○委員長（稲見隆浩君） 休憩前に引き続き審査を再開します。

議案第25号 令和7年度幌加内町介護保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明をお願いします。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） それでは、令和7年度介護保険特別会計のご説明をさせていただきます。

事項別明細書23ページ、24ページをお開きください。1款1項1目一般管理費から、次のページをお願いいたします。2目認定調査費までは、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。2款1項1目居宅サービス給付費、本年度予算額3,192万円、対前年比645万2,000円の増であります。18節、居宅サービス給付費で同額であります。対象者を33名と見込み、予算計上したものであります。

次に、2目地域密着型サービス給付費、本年度予算額9,798万3,000円、前年対比1,520万3,000円の減であります。18節、地域密着型サービス給付費で同額であります。スマイルホームえんで7名、デイサービスで15名、テルケアで24名を見込み、予算計上したものであります。

次に、3目施設サービス給付費、本年度予算額2,911万2,000円、前年対比760万5,000円の増であります。18節、施設サービス給付費で同額であります。利用者を9名と見込み、予算計上したものであります。

次の4目福祉用具購入費及び5目住宅改修費につきましては、前年同額でありますので、特に説明はありません。

次に、6目居宅サービス計画給付費、本年度予算額426万2,000円、前年対比37万5,000円の増であります。18節、居宅サービス計画給付費で同額であります。対象者を38名と見込み、予算計上したものであります。

次の7目審査支払手数料につきましては、前年同額でありますので、特に説明はありません。

次に、2項1目高額サービス費、本年度予算額439万円、前年対比45万3,000円の増であります。18節、高額サービス費で同額であります。介護度の変更及び対象者の増減を見込み、予算計上したものであります。

次に、2目高額医療合算サービス費、本年度予算額40万円、前年対比20万円の増であります。18節、高額医療合算サービス費で同額であります。令和6年度の実績を考慮し、10件程度を見込み、予算計上したものであります。

次に、3項1目特定入所者サービス費、本年度予算額1,559万1,000円、前年対比50万9,000円の増であります。18節、特定入所者サービス費で同額であります。施設分で629万6,000円、地域密着分で853万6,000円、短期入所分で75万9,000円として予算計上したものであります。

次のページをお願いいたします。3款1項1目財政安定化基金拠出金につきましては、科目存置でありますので、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目介護予防・生活支援サービス事業費、本年度予算額830万6,000円、前年対比105万7,000円の減であります。2節給料から10節需用費までは、特に説明はありません。12節委託料、通所型サービス業務委託料268万6,000円ありますが、1回の参加者を15名と見込み、月4回、12か月分の予算を計上したものであります。次の訪問型サービス業務委託料392万6,000円ありますが、現行ベースで月25万5,000円の12か月分として予算計上したものであります。次の運動指導士派遣業務委託料128万円ありますが、通所サービスのために札幌の豊生会より理学療法士、言語聴覚士、作業療法士をお招きし、専門的な知見からご指導をいただくための経費を計上したものであります。その他、この目についての説明は特にありません。

次に、2目一般介護予防事業費、本年度予算額63万円、前年対比12万1,000円の減であります。この目では65歳以上の高齢者を対象としたおたっしゅ健診、あたまの健康教室、健脚クラブ、口腔機能向上訓練などの介護予防事業に関わる予算を計上しており、その他、この目についての説明は特にありません。

次に、2項1目包括的支援事業費、本年度予算額564万1,000円、前年対比78万5,000円の減であります。2節給料につきましては、特に説明はありません。12節、生活支援体制整備事業活動業務委託料240万円ありますが、地域の支え合い体制づくりによる生活支援を行う協議体への活動業務委託料として予算計上したものであります。

次のページをお願いいたします。3項1目審査支払手数料につきましては、特にありません。

次のページをお願いいたします。5款1項1目基金積立金から次のページの6款諸支出金、その次のページの7款公債費、さらに次のページの8款予備費につきましては、特に説明はありません。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入の説明をいたしますので、6ページ、7ページをお願いいたします。1款1項1目第1号被保険者保険料、本年度予算額2,887万1,000円、前年対比226

万6,000円の減であります。1節現年度分、第1号被保険者保険料で2,887万円ありますが、令和5年度に策定しました第9期幌加内町高齢者福祉・介護保険事業計画の介護保険料の基準額と人口推計を基に被保険者497名、前年対比32名の減と見込み、予算を計上したところであります。

次のページをお願いいたします。2款1項1目介護給付費負担金、本年度予算額3,510万8,000円、前年対比44万8,000円の減であります。1節現年度分、介護給付費負担金で3,510万7,000円ありますが、歳出、保険給付費の施設分3,540万8,000円の15%、その他分1億4,899万2,000円の20%で計上したものであります。

次に、2項1目調整交付金、本年度予算額1,843万9,000円、前年対比43万円の増であります。1節現年度分、調整交付金で同額ありますが、歳出、保険給付費の総額1億8,440万円の9.99%で計上しております。

次に、2目地域支援事業交付金、本年度予算額395万8,000円、前年対比61万5,000円の減であります。1節現年度分、地域支援事業交付金で同額ありますが、歳出、介護予防・生活支援サービス事業費830万6,000円の20%、一般介護予防事業費63万円の20%、包括的支援事業費564万1,000円の38.5%、審査支払手数料1,000円の20%で計上しております。

次に、4目保険者機能強化推進交付金、本年度予算額12万6,000円、前年対比7万5,000円の減であります。1節現年度分、保険者機能強化推進交付金で同額ありますが、高齢者の自立支援、重度化予防に関する取組に対し、国の評価指数により算出される交付金であります。令和6年度の決定額にて予算計上したところであります。

次に、5目保険者努力支援交付金、本年度予算額25万3,000円、前年対比3万3,000円の減であります。1節現年度分、保険者努力支援交付金で同額ありますが、介護予防や健康づくりに資する取組に対し、国の評価指数により算出される交付金であります。こちらも令和6年度の決算額にて計上しているものであります。

次のページをお願いいたします。3款1項1目介護給付費交付金、本年度予算額4,978万5,000円、前年対比10万6,000円の増であります。1節現年度分、介護給付費交付金で4,978万4,000円ありますが、歳出、保険給付費の総額1億8,440万円の27%で計上したところであります。

次に、2目地域支援事業交付金、本年度予算額224万3,000円、前年対比28万5,000円の減であります。1節現年度分、地域支援事業交付金で同額ありますが、歳出、介護予防・生活支援サービス事業費830万6,000円の27%で計上したところであります。

次のページをお願いいたします。4款1項1目介護給付費負担金、本年度予算額2,481万8,000円、前年対比57万7,000円の増であります。1節現年度分、介護給付費負担金で2,481万7,000円ありますが、歳出、保険給付費の施設分3,

540万8,000円の17.5%、その他分1億4,899万2,000円の12.5%で計上したところであります。

次に、2項1目地域支援事業交付金、本年度予算額220万2,000円、前年対比33万7,000円の減であります。1節現年度分、地域支援事業交付金で同額であります。歳出、介護予防・生活支援サービス事業費830万6,000円の12.5%、一般介護予防事業費63万円の12.5%、包括的支援事業費564万1,000円の19.25%、審査支払手数料1,000円の12.5%で計上したところでございます。

次のページをお願いいたします。5款1項1目利子及び配当、この目につきましては特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。6款1項1目一般会計繰入金、本年度予算額2,998万8,000円、前年対比30万6,000円の減であります。1節一般会計繰入金、介護給付費繰入金で2,304万9,000円ですが、歳出、保険給付費の総額1億8,440万円の12.5%で計上しているところであります。次の事務費繰入金287万4,000円ですが、歳出1款総務費の総額で計上しているところであります。次の地域支援事業繰入金220万2,000円ですが、道費と同じ割合で算出したところであります。次の低所得者保険料軽減事業186万3,000円ですが、国2分の1、道4分の1、町4分の1の負担割合で計上したところでございます。

次に、2項1目基金繰入金、本年度予算額533万6,000円、前年対比197万8,000円の増であります。1節基金繰入金、介護給付費準備基金繰入金で同額ですが、会計全体の所要額から特定財源を差し引いた不足分を基金を取り崩し、繰入れするために計上したところであります。

次のページをお願いいたします。7款1項1目繰越金につきましては、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。8款1項1目第1号被保険者延滞金から2項1目預金利子まで、特に説明はありません。

次に、3項1目雑入、本年度予算額84万4,000円、前年対比16万7,000円の減であります。1節雑入、利用者負担金で84万3,000円ですが、通所、訪問の予防事業、その他あたまの健康教室などの参加者の利用料となつてございます。

以上で歳入の説明を終わらせていただきます。

次に、3ページ、4ページをお開きください。総括であります。歳入歳出ともに2億198万4,000円とし、収支のバランスを取っております。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、23ページから質疑を受けます。介護保険特別会計歳出、23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（稲見隆浩君） 25 ページ、26 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 27 ページ、28 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 29 ページ、30 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 31 ページ、32 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 33 ページ、34 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 35 ページ、36 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 37 ページ、38 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 39 ページ、40 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 41 ページ、42 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 次に、事項別明細書、歳入、6 ページから質疑を受けます。介護保険特別会計歳入、6 ページ、7 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 12 ページ、13 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 14 ページ、15 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 16 ページ、17 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 18 ページ、19 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 20 ページ、21 ページについて質疑ありませんか。  
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) これをもって介護保険特別会計予算の審査を終わります。  
暫時休憩します。

休憩 午後 3時02分

再開 午後 3時04分

○委員長(稲見隆浩君) 休憩を閉じて審査を続けます。

議案第26号 令和7年度幌加内町奨学資金特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明を願います。

教育次長。

○教育次長(安藝 修君) 令和7年度幌加内町奨学資金特別会計予算の内容についてご説明いたします。

歳出、18ページ、19ページをお開きください。1款1項1目奨学資金、本年度予算額438万円、前年対比18万円の増であります。20節貸付金438万円で同額ですが、内訳は継続者2名、大学1名、高校1名となっております。また、新規7名として7名分、合計9名分の予算となっております。平成25年度から入学支度金についても貸付けをしており、申込多数により予算に不足が生じた場合につきましては補正により対応いたしますので、ご理解をいただきたいと思います。

次のページをお願いいたします。2款1項1目基金積立金、本年度予算額1万1,000円、前年同額であります。24節積立金ですが、寄附金を原資として積み立てるものがあります。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入の説明を行います。7ページ、8ページをお開きください。1款1項1目一般会計繰入金、本年度予算額1,000円、前年同額であります。1節一般会計繰入金で同額ですが、科目存置として計上しております。

次に、1款2項1目基金繰入金、本年度予算額292万9,000円、前年対比18万円の増であります。1節基金繰入金で同額ですが、貸付金と返還金との差に不足が生じる場合、基金から繰入れし、歳入歳出のバランスを取っているものでございます。

次のページをお願いいたします。2款1項1目返還金、本年度予算額144万円、前年同額であります。1節返還金で同額ですが、6名分として、内訳については大学2名、専門学校2名、高校2名となっております。

次のページをお願いいたします。3款1項1目寄附金、本年度予算額1万円、前年同額であります。この目については、特に説明ございません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目基金利子、本年度予算額1,000円、前年同額です。この目についても特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。５款１項１目繰越金、本年度予算額１万円、前年同額であります。この目についても特に説明はありません。

以上で歳入の説明を終わります。

次に、事項別明細書、４ページ、５ページをお開きください。歳入歳出ともに４３９万１，０００円とし、歳入歳出のバランスを取っているものでございます。

なお、３ページ、第２表、債務負担行為を掲載しておりますので、後ほどお目通しをいただきたいと思います。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、１８ページから質疑を受けます。奨学資金特別会計歳出、１８ページ、１９ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） ２０ページ、２１ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 続いて、事項別明細書、歳入、７ページから質疑を受けます。奨学資金特別会計歳入、７ページ、８ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） ９ページ、１０ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １１ページ、１２ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １３ページ、１４ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） １５ページ、１６ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これをもって奨学資金特別会計予算の審査を終わります。

#### ◎延会の議決

○委員長（稲見隆浩君） 委員の皆様にお諮りします。

本日の委員会をこの程度にとどめ、延会したいと思います。これに異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 異議なしと認めます。

したがって、本日はこれで延会することと決定しました。



◎延会の宣告

○委員長（稲見隆浩君） これで本日の委員会を閉じます。

延会 午後 3時10分